

医療法人社団秀林会吉見病院

富山県滑川市/医療業
http://yoshimi-hospital.jp/

事業概要

吉見病院は滑川市唯一の民間病院として「地域の皆さまに愛される病院」づくりを目指してきました。急性期病院との連携の下、50床の医療療養病床と定員18名の介護医療院の提供に加え、内科・リウマチ科・産科・婦人科・呼吸器内科・リハビリテーション科・和漢診療の外来診療を行っています。



本補助金事業では、入所者の入浴時や職員の手洗い時等に利用される業務用給湯器を、省エネ性能の高い設備へと更新しました。

事業者メッセージ

医療・介護事業では通年で大量のお湯が必要な中、メンテナンス費用がかかっていたため更新の検討をはじめ、今回補助金を活用し更新することができました。新機は立ち上がり早く、職員の待ち時間を削減でき、業務効率が上がりました。また高効率であり、光熱費高騰の折、経費削減にも繋がりました。最近よく耳にするSDGsですが、当機はCO₂排出量も削減されると聞き、企業として環境にも配慮しているという実感が持てるようになりました。

省エネ効果

エネルギー使用量

10.17 (kl/年)

省エネルギー量

1.58 (kl/年)

削減コスト

200,000(円/年)

補助対象設備の
省エネルギー率

15.5 %

CO₂削減効果

3.66(t-CO₂/年)

※ 削減コストは、LPG利用額：1㎡当たり170円を乗じた値

令和3年度事業

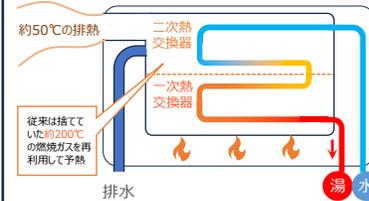
補助対象経費 104万円
補助金 45万円

省エネのPOINT

高効率な業務用給湯器への更新で ランニングコストを削減

事業所内での手洗いや入浴に不可欠な給湯設備。既存のガス給湯器をより省エネ性能の高い給湯器に更新し、省エネとランニングコストの削減の両方を実現しました。

潜熱回収型ガス給湯器の仕組み



潜熱回収型ガス給湯器では、今まで使わずに捨てられていた排気熱を有効に活用して、二次熱交換器で給水の予熱を行います。そのため従来より少ないガス使用量で、効率よくお湯が沸かすことができ、CO₂排出量やガス代の削減につながります。

高効率

給湯熱効率

80%から95%へUP

環境性

CO₂排出量

約3.7t削減

省エネ効果

エネルギー使用量

約15.5%削減

導入設備



業務用給湯器

種別	給湯熱効率
潜熱回収型給湯器	95.0 %
給湯能力	台数
87.3 kW	4台

